

氏名	上原 美子	部署	共通教育科	職名	教授
研究分野	学校精神保健 養護教諭養成教育 ケアを担うこども支援				
学位	博士(医学) 修士(教育学)				
学歴	2017 筑波大学大学院人間総合科学研究科生命システム医学専攻				
経歴	1983年埼玉県公立小学校(3校) 養護教諭、01年埼玉県教育委員会生涯学習部健康教育課指導主事、06年埼玉県公立中学校 養護教諭、08年埼玉県公立高等学校 養護教諭、13年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授 15年埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科准教授 20年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授・埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科教授				
所属学会(役職)	日本思春期学会(理事)、日本パペットセラピー学会(理事)、日本健康教育学会(評議員)、日本養護実践学会(評議員)、日本学校健康相談学会(幹事)、日本養護教諭教育学会(代議員)、日本学校保健学会、日本健康相談活動学会、日本公衆衛生学会、日本体力・栄養・免疫学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本小児精神神経学会、日本保健福祉学会、日本公衆衛生看護学会				

【2021年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月	
1	思春期学基本用語集	共著	あり	講談社 全169ページ	一般社団法人日本思春期学会 編 上原美子 分担執筆	2021.8	
2	学校教育の現代的課題と養護教諭	共著	あり	大学図書出版 全168ページ	河田史宝監修 上原美子 分担執筆 (第5章、第V部12、第V部)	2021.10	
3	KAMISHIBAI No.1.How Our Bodies Grow No.2.Goodbye Bacteria No.3. My Precious Teeth , Japanese-Style Health Education Program for Primary Education in Developing Countries	単著	なし	JSPS KAKENHI Grant Number 18K02556	Health Promoting Teacher in Japan, Emiko takata, Setsuko Hashimoto, Yoshiko Uehara	2022.3	
4	新しいIPWを学ぶ 利用者と地域とともに 展開する保健医療福祉連携	共著	あり	中央法規 全290ページ	埼玉県立大学編集 上原美子 担当：コラム p132	2022.3	
5	連載-養護教諭なんでも相談室 ケアを担っ ている子どもに対し、どう支援するか	単著	あり	(株)健学社 心とからだ の健康4月号 全80ページ	上原美子p71-73	2021.4	
6	一特集 一多職種とつなげる養護教諭の役 割 養護教諭とスクールソーシャルワー カーの協働～医療・福祉・心理の専門職 との連携を意識して～	単著	あり	(株)健学社 心とからだ の健康11月号 全80 ページ	上原美子p20-25	2021.11	
7	〈あなたの質問にお答えします〉ヤング ケアラーについて教えてください	単著	あり	(株)日本学校保健研修社 健 1月号 全120ページ	上原美子p56-61	2022.1	
8	包括的ケアラー支援における支援者間連 携に関する基礎的研究	共著	なし	2021年度埼玉県立大学研究 開発センター年報 Vol. 6 全101ページ	常盤文枝、上原美子、浅井宏美、 辻玲子、黒田真由美、水間夏子 p26-28	2022. 3	
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	養護教諭養成課程コアカリキュラム(養 大協版)2020の開発 -多様な学問体系の 大学に活用できるコアカリキュラムの提 案-	共著	あり		学校保健研究 63 No. 2 91-101	大川尚子, 下村淳子, 青柳直子, 池 添志乃, 上原美子, 大野泰子, 奥田 紀久子, 亀崎路子, 上村弘子, 後藤 多知子, 竹中香名子, 高田恵美子, 平井美幸	2021.7
2	外国につながる児童生徒に対する養護教 諭の健康支援プロセスに関する質的研究	共著	あり		学校保健研究 63 No. 3 160-174	中下富子, 朝倉隆司, 上原美子, 武 井祐真, 内藤美穂, 松本愛梨	2021.10
3	働く母親の自己効力感、ワーク・エン ゲージメント、リカバリー経験の関連	共著	あり		日本保健福祉学会誌 Vol.28(No.1) 15-25	伊草綾香, 関美雪, 上原美子, 延原 弘章	2021.12
4	放課後子供教室におけるリーダー大学生 のロールモデルとしての可能性	共著	あり		青少年教育研究セン ター紀要 10 42-51	保科寧子, 上原美子	2022.3

(3) 学会発表					
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	自立高齢者の足・フットケアに関する研究の動向	共同	第2回日本フットケア・足病医学会年次学術集会	佐藤玲子、関美雪、上原美子	2021.12
2	母親のリハビリ経験の検討	共同	第80回日本公衆衛生学会総会	伊草綾香、延原弘章、関美雪、北畠義典、上原美子	2021.12
3	養護教諭とスクールソーシャルワーカーの協働による保健室経営の提案（第1報）	共同	日本学校健康相談学会第18回学術集会	○上原美子、石塚里沙	2022.3
4	助成研究報告 養護教諭の養護親に関する研究 - 学校看護婦の職務に関する文献研	共同	日本学校健康相談学会第18回学術集会	山中壽江、亀崎路子、高島洋子、竹俣由美子、上原美子、小林芳枝	2022.3
(4) その他					
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）		養護教諭とスクールソーシャルワーカーの専門職が協働した保健室経営の実証的研究	研究代表者	2021.4-2024.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）		精神疾患のある親と暮らす学齢期の子と家族を支える多機関協働の基盤整備に関する研究	研究分担者	2020.4-2023.3
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）		開発途上国における日本型健康教育プログラムの検証と指導教材の開発	研究分担者	2018.4 - 2022.3
4	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）		地域在住高齢者の足部セルフケア促進と足指筋力の向上を目指したプログラムの開発	研究分担者	2019.4 - 2023.3
5	埼玉県立大学プロジェクト研究（G）		包括的ケアラー支援における支援者間連携に関する基礎的研究	研究分担者	2021.4-2023.3
3. 教育業績					
(1) 講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	養護概説	○	16	養護教諭の職務を理解するために学校組織ををシミュレーションし実施した。	
2	学校保健		15	学校保健活動の実際を理解できる工夫を行った。	
3	教育保健学	○	15	学校保健活動の実際を理解できるようにアクティブラーニングを取り入れた。	
4	公衆衛生看護展開論Ⅰ		1	学校保健活動の実際を理解できる工夫を行った。（看護学科）	
5	公衆衛生看護展開論Ⅳ		4	学校保健活動の実際を理解できる工夫を行った。（看護学科）	
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	健康相談活動	○	16	養護教諭の専門性を生かした相談活動の実際を実践した。	
2	学校臨床の相談	○	8	養護教諭の専門性を生かした相談活動の実際を実践した。	
3	学校ボランティアⅠ	○	16	学校組織を理解することを目的とした。中間及び最終報告会を実施した。	
4	学校ボランティアⅡ		16	養護実習等をイメージできるように、保健室補助への取り組みを推奨した。	
5	教職総合演習		6	学生の希望に応じ教員採用試験対策（面接、集団討論、実技など）を行った。	
6	教職実践演習	○	16	教職のまとめとし、実践力を培うことを目的とし、計画し実践した。	
7	養護実習事前事後指導	○	16	養護実習前の事前確認及び事後の報告会を実施した。	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	養護実習（旧カリ）	○	4週間	小学校及び中学校で保健室経営を中心に実践的内容を学ぶ。コロナ禍のため養護実習期間は実習校の都合に合わせて変更した。	
2	養護実習Ⅰ（新カリ）	○	1週間	中学校での学校教育活動及び保健室経営を中心に実践的内容を学ぶ。	
3	IPW実習		学内実習に変更	リモート実施のためスタートにあたり、人間関係づくりに傾注した。	

(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2021.4～2022.3	主指導	9名 副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	第2回入間地区養護教諭研究協議会研修会（高等学校）	単独 第2回入間地区養護教諭研究協議会	学校におけるヤングケアラーの支援～福祉と教育の連携～	2021.12
2	令和3年度北足立北部学校保健会養護教諭研修会	単独 北足立北部学校保健会	こどもの背景をとらえ、未来へつなぐ	2021.12
3	ヤングケアラー事業 サポートクラス 埼玉県立常盤高等学校	単独 埼玉県・埼玉県教育委員会	ヤングケアラーについて知ろう	2021.12
4	令和3年度「埼玉県家庭教育アドバイザー」フォローアップ研修オンライン地区別研修会	単独 埼玉県	ヤングケアラーの実態と課題（1回目）	2022.2
5	令和3年度「埼玉県家庭教育アドバイザー」フォローアップ研修オンライン地区別研修会	単独 埼玉県	ヤングケアラーの実態と課題（2回目）	2022.2
6	令和3年度放課後児童支援員認定試験資格研修会	単独 埼玉県社会福祉協議会	科目13「子どもの生活面における対応」 科目14「安全対策・緊急時の対応」	2022.2
7	千葉県佐倉市幼・小・中学校養護教諭研修会	単独 千葉県佐倉市教育委員会	ヤングケアラーの理解と支援－医療・福祉・心理の専門職との連携した養護教諭の視点から－	2022.2
8	令和3年度 福島市民生委員・児童委員研修会	単独 福島市社会福祉協議会	ヤングケアラーへの支援～気づき、つなぐ、支えるには～	2022.2
9	ヤングケアラーの相談の場をつくる	単独 主催：日本社団法人日本ケアラー連盟ヤングケラープロジェクト 後援：厚生労働省	ヤングケアラーの相談の場づくり【学校の立場から】（シンポジスト）	2022.2
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	春日部市いじめ問題対策調査委員会	副委員長		2017－現在
2	埼玉県立杉戸高等学校	学校評議員		2018－現在
3	埼玉県立常盤高等学校	学校評議員		2021－現在
4	越谷市青少年問題協議会	会長		2019－現在
5	埼玉県学校におけるヤングケアラー支援事業検討会議及びサポートクラス	メンバー及び講師		2021－現在
6	日本養護教諭養成大学協議会	カリキュラム検討委員・代表評議員		2015－現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	国際協力事業	ソロモン諸島国	現地の小学生の健康課題を把握した指導教材の提供	2018.8－現在
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	高等教育開発センター所員		2020.4－現在
2	全学的委員会及びセンター業務等	保健センター所員		2020.4－現在
3	全学的委員会及びセンター業務等	研究開発センター Gプロジェクト		2020.4－現在

4	学科等における委員会等	教職科目担当者会	2013.4 - 現在
5	学科等における委員会等	教職科目担当者会会長	2021.4 - 現在
6	大学広報活動	オープンキャンパス	2013.4 - 現在
7	大学広報活動	教職ホームカミングディ	2013.4 - 現在
8	学生支援	教員採用試験対、就職支援	2013.4 - 現在
9	学生支援	サークル (MayBe) 顧問	2021.4 - 現在
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	非常勤講師：東京都立大学、東京女子医科大学、日本医療科学大学		